

1/26 木曜

安保3文書改定「大歓迎」

前米軍司令官が講演

デービッドソン前米
インド太平洋軍司令官
は25日、東京都内で講
演し、日本の安保3文
書改定を「大歓迎だ」
とした上で、「日米の
国家安全保障戦略や國
家防衛戦略が收れんさ
れ、同盟の発展の道筋
ができたのは重要だ」
と強調しました。

デービッドソン氏は
軍事費の国内総生産
(GDP) 出2%への
増額や敵基地攻撃能力
(「反撃能力」) の保有

などを3文書に明記し
たことを評価。「この
1年間は、80年の日米
同盟の歴史において最
も重要な進化の年にな
った」と語りました。
一方で「單くやらなけ
ればならない」と述
べ、安保3文書の早急
な実行を要求しまし
た。

討論で日本が必要な
連携について聞かれた
デービッドソン氏は、
統合司令部の創設に重
視。」「反撃能力を行使

するには宇宙やサイバ
ーが重要だ。統合司令
部には陸海空だけでは
宇宙やサイバーの分
野も入れる必要があ
る」と述べました。

また、司令官在任中
の21年に米上院軍事委
員会で中国が「6年以
内」に台灣侵攻に踏み
切る恐れがあると証言
したひとについて、
「台湾は普遍的に受け
入れられなかつたが、
(ロシアによるウクライ
ナ侵略を受け) 反撃

を再びやつになつた」
と述べ、認識は変わ
てないとの見解を示
しました。